

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和7年9月29日

和泉市長 あて

団体名 いずみ万博実行委員会  
代表者名 若田三雄  
所在地 和泉市みずき台 1-25-4  
電話番号 090-9707-1070

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	いずみ万博
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース      ■ ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	264,000 円 (うち、対象経費 264,000 円)
支援金 交付申請額	132,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

## 団体概要調書

フリガナ	イズミバンパクジッコウイインカイ			
団体名	いずみ万博実行委員会			
団体の目的	和泉市の伝統文化・技術・コミュニティの分野において人と人が繋がり、和泉市の未来を共に創造するイベントを開催するいずみ万博を行う			
市内事務所の所在地	〒594-1118 和泉市みずき台 1-25-4			
	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】			
電話	090-9707-1070	FAX	（ ）	
フリガナ	アシダ ミツオ			
代表者氏名	芦田三雄			
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	（連絡責任者氏名）※		電話	（ ）
	フリガナ			
	同上		FAX	（ ）
（住所）上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。				
設立年月	2025年 8月	主な活動地域	和泉市内	
会報等の発行	有（ 回発行） ・ 無	会員数	14人	
メールアドレス	[REDACTED]			
ホームページ	http://info@izumi-expo.jp			
主な事業内容	いずみ万博の開催 （和泉市の伝統文化・技術・コミュニティの分野において人と人が繋がり、和泉市の未来を共に創造するイベント）			
主な活動の実績	2025年10月25日に桃山学院大学の4棟（エレノア館、ヨハネ館、バルナバ館、チャペル堂）を使用して、伝統・文化、技術、コミュニティの各分野の40団体が参加して行う。 その他協力団体として、エコール・イズミ、久保惣美術館と協働する			
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）	

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 事業計画書

1 事業名	いずみ万博
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
<p>①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等          大阪・関西万博が『いのち輝く未来社会のデザイン』で10月13日に閉幕した。この伝統文化から、自然に優しい未来社会を新しい技術を活かしデザインするレガシーをどの様に継承するかが課題と考え、市民活動として、和泉市にローカライズした博覧会を起したいと企画した。和泉市には、伝統・文化、テクノ企業、特産品や飲食、学生の活動、障がい者支援などが其々の普及活動をされておられるが、多くの市民はその興味のあるところに行かれる程度です。その為、和泉市の色々な魅力を住民の多くの方は知らない事が多い。また、市内にある桃山学院大学生にとっては、学びの場として通学しているが、和泉の事を殆ど知らない。就職も和泉市内の企業への認識もあまりない。</p> <p>②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果          大阪・関西万博の良さは、世界の国が一つの所で、自国の紹介、未来社会への取り組みを表現しておられます。私たちは、万博の良さを活かし、色々な分野の団体が一同に集まることにより、和泉市の未来社会がどうなるのかを知り、望みを持ち、住み続けたい、住みたいと思ってもらえる企画とした。また、学生達も、和泉市の企業の素晴らしさを知る事により、就活対象になればと期待する。</p>	
4 事業内容（※別紙添付可）	
<p>①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。          和泉市にある企業、農産物生産業者、福祉事業者に呼びかけて《伝統・文化》《テクノロジー》《コミュニティ》の分野をテーマに体験コーナー、生産者の想いなどを知りえる企画にする。また、商業施設や美術館とも連動して更なる魅力を発信したい。</p>	
②実施期間（日時）	2026年度10月中
③実施場所	メイン会場 桃山学院大学 協力会場 エコール・いずみ、久保惣記念美術館、ららぽーと和泉
④主な対象者	和泉市市民、近隣市町村民
⑤参加予定者数	約5,000人
⑥告知方法	広報いずみ、いずみメール、J-COM、泉北コミュニティ、アピエ等

5 事業スケジュール	
次期（月）	内容 2025年 10月 25日にプしいずみ万博を開催 2025年 12月中にプシの実績を基に企業への出展呼びかけをする。 2026年 3月日程決定 2026年 5月出展企業団体募集開始 2026年 8月スタッフ募集、出展団体決定 2026年 9月出展団体の配置エリア決定 2026年 10月開催
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
①公益性	和泉市の全分野の事業所に参加してもらう。 特に、テクノステージ、トリバールの企業群に参加してもらう。 また、農業、飲食業者も生産者の想いを、養育や、障がい支援事業者等もそれを支える側の活動を知ってもらう機会にしたい。 また、会場は車いすの方が入れるように工夫してある。
②継続性	2025年プシ「いずみ万博」を実行する事で、万博の意義を理解して頂き、一年をかけて、市内にある色々な団体、組合に趣旨説明をして、参加企業の呼びかけをしていく活動をし、参加事業所が増える様に取り組んでいる。
③実行性	2025年プシ「いずみ万博」を実行する事で、万博の意義を理解して頂き、一年をかけて準備することが出来るので、実績が出来、来年も桃山学院大学が4棟も貸して頂けるとの事であるので、今後一年をかけて準備することが出来るので、事業の実行性はあると考える。
④協働性	農家、食品関係者、企業、商業施設、美術館、福祉施設等が参加してくれる。 また、榎尾学園、和泉総合高校、桃山学院大学が参加協力してくれる。
⑤公開性	参加事業者は和泉市の全業者を対象にし、公開で募集する。 市、教育委員会、和泉商工会議所に参加案内をする。 また、市の広報、泉北コミュニティ、アイ・あいロビー、社協アピエ等に掲載してもらう。
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	2025年をプシとして、「人と人を繋げる」目的とし、万博の良さを 知って頂き、2026年を本イベントでさらに多くの参加団体を募り発 展する企画にしたい。また、和泉市で活動している各種団体に一緒に 万博をする事の良さを見て頂き、継続的な万博を行えるようにした い。 プシでJ-COM、地域誌、一般紙が取り上げてくれる様に動き、参加企 業のSNS、若者からのインスタ等で発信する。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 収支予算書

事業の名称：いずみ万博

### 1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	132,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	120,000	参加事業に協賛金60団体×2,000円
自主財源	12,000	寄付金
合計	264,000	

### 2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
印刷製本費	29,000	チラシA4カラー1000枚4000円、冊子16枚綴りカラー500冊×50円
役務費	25,000	保険代
委託費	210,000	パネル配送費、ゴミ回収業者
合計	264,000	
対象経費	264,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。